



融雪状況と春の準備

今冬の積雪・降雪状況と融雪期のポイントについてお知らせします。

今冬は各地区とも積雪深は少ない傾向・累計積雪深は平年並みまたは少なくなっています。2月中旬の暖気により現在の積雪深は例年よりも少なく雪解けはすすんでいます。

積雪・降雪の状況（気象庁 アメダス観測地）

アメダス観測地点		積雪深 (cm) ※3月1日時点 9:00			累計降雪量 (cm) ※期間 11/1~2/29		
		本年	(平年)	平年比	本年	(平年)	平年比
猿払村	浜鬼志別	30	(58)	52%	476	(627)	76%
中頓別町	中頓別	87	(118)	74%	643	(717)	90%
枝幸町	北見枝幸	36	(84)	43%	461	(449)	103%
枝幸町	歌登	80	(127)	63%	613	(684)	90%

□ 融雪期の留意点

- ・融雪に伴う落雪や敷地内の泥濘化に留意し、排水対策を行いましょう。
- ・暖かい日は屋根からの落雪の危険性があります。危険な場所に三角コーンの設置やロープを貼るなど、立ち入れないようにしましょう。
- ・ふん尿貯留施設かられき汁が流出しないよう、土留めを設置しましょう。また施設への融雪水侵入対策を講じましょう。

□ 圃場見回り（肥料まき時には鹿の落角にご注意ください）

- ・近年、牧草地における鹿の食被害が拡大しています。牧草地の見通しが良いこの時期に、鹿の通り道になってる圃場の事前把握が必要です。雪解け後、角が落ちていることが多くあるため、春の肥料散布時には例年より多い数と見込んで拾いましょう。枝拾い・落角拾いは夏場の安全作業につながります。